

大学施設マネジメント(FM)研究会の講演会に関するアンケート

この度は、FM研究会にご参加いただき、ありがとうございました。今後の研究会活動の参考のためにアンケートへのご協力をお願いします。選択肢からの回答または自由記述をお願いします。

Q1. あなたの所属する組織の職種は何ですか？ ()

- ①国立立大学 ②私立大学 ③公立大学 ④国の機関 ⑤自治体 ⑥エネルギー供給事業者
⑦製造業又は代理店 ⑧設計事務所 ⑨建築施工会社 ⑩設備施工会社 ⑪FM関連企業
⑫保守点検業者 ⑬財団・社団法人 ⑭その他()

Q2. 今回の研究会の開催をどのように知りましたか？ ()

- ①施設設管理部ホームページ ②大学関係者等からの案内 ③他の参加者からの紹介
④その他()

Q3. 参加しようと考えた理由をお聞かせ下さい。(複数回答可) ()

- ①関連連した業務に従事 ②キャンパスマスタープランに興味
③ファシリティマネジメントに興味 ④大学の取り組みへの興味
⑤最新情報の収集 ⑥大学でのビジネスチャンス ⑦他分野の人との出会い
⑧個人的興味・スキルアップ ⑨会社等からの命令
⑨その他()

Q4. 今日の講演会・ディスカッションの内容は、参考になりましたか？..... ア.() イ.()

ア. 講演会

- ①大変参考になった ②多少参考になった ③あまり参考にならなかった
④参考にならなかった ⑤考えていたものと違った
⑥その他()

イ. ディスカッション

- ①大変参考になった ②多少参考になった ③あまり参考にならなかった
④参考にならなかった ⑤考えていたものと違った
⑥その他()

Q5. 講演会、ディスカッションの時間は如何でしたか？ア.() イ.()

ア. 講演会

- ①長かった ②適当だった ③短かった

イ. ディスカッション

- ①長かった ②適当だった ③短かった

■企業、自治体等から参加している方にお聞きます。

Q6. あなたの組織では、持続型低炭素社会への取組みが行われていますか？ ()

- ①積極的に行っている ②行っていると思う ③行っていない ④よくわからない

Q7. あなたの組織では、省エネルギー施策に取組みが行われていますか？()

- ① 積極的に取り組み投資を行っている ②取組みはあるが投資が十分ではない
② 組みは十分とは言えない ④着手できていないと思う

Q8.あなたの組織では、大学との連携に取り組んでいますか？()

- ① 大学地域連携に取り組んでいる ②産学連携に取り組んでいる
③ 産学官連携に取り組んでいる ④大学連携を行っていない

■大学等から参加している方にお聞きます。

Q9-1.あなたの大学等では、持続型低炭素社会への取組みが行われていますか？()

- ① 積極的に行っている ②行っていると思う ③行っていない ④よくわからない

Q9-2.あなたの大学等では、持続的に省エネルギーを推進する内部組織がありますか？.....()

- ① そのための独立した組織と担当者がいる ②独立した組織はあるが担当者がいない ③独立した組織はないが他の部門の担当者がその役目を担っている ④内部組織も担当者もいない

Q9-3.あなたの大学等では、省エネルギーのための情報管理ができていますか？()

- ①独自のシステムとデータベースがある ②システムはないがデータ管理を行っている
③データ管理は十分とはいえない ④情報管理が全くできていない

Q9-4.あなたの大学等のキャンパスで重視している事項は何ですか？複数回答可()

- ①教育研究環境 ②安全 ③ユニバーサルデザイン ④地球環境保全 ⑤国際化 ⑥地域連携
⑦産学官連携 ⑧美しいキャンパス ⑧交通・駐車場等 ⑨緑化・植栽 ⑩防災・防犯
⑪インフラ関連 ⑫省エネルギー活動
⑬その他()

Q9-5.あなたの大学等のキャンパスの最大の課題はなんですか (自由記述)

()

Q10.研究会の全体的な満足度はいかがでしたか？ ()

- ① 満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満

Q11.その理由は何ですか？(複数回答可) ()

- ①講演内容が良かった ②講演内容に興味が沸かなかった ③テーマの相違
④講演資料が良かった ⑤講演資料が分かりづらかった ⑥説明が分かりやすかった
⑦説明が分かりづらかった ⑧ディスカッションが良かった
⑨ディスカッションがもの足りなかった ⑩議論内容に共感した
⑪議論の内容がわかりづらかった
⑫その他()

Q12.次回も参加したいと思いますか？ ()

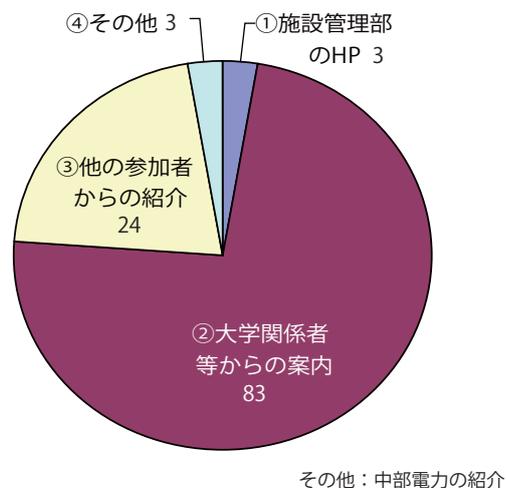
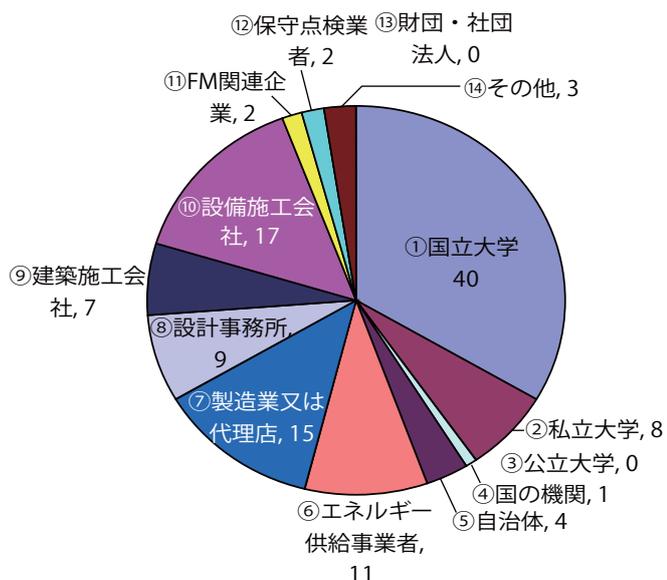
- ① 思う ②テーマによっては思う ③思わない

Q13.今後の施設マネジメント研究会の講演や活動にどのようなことを期待しますか？

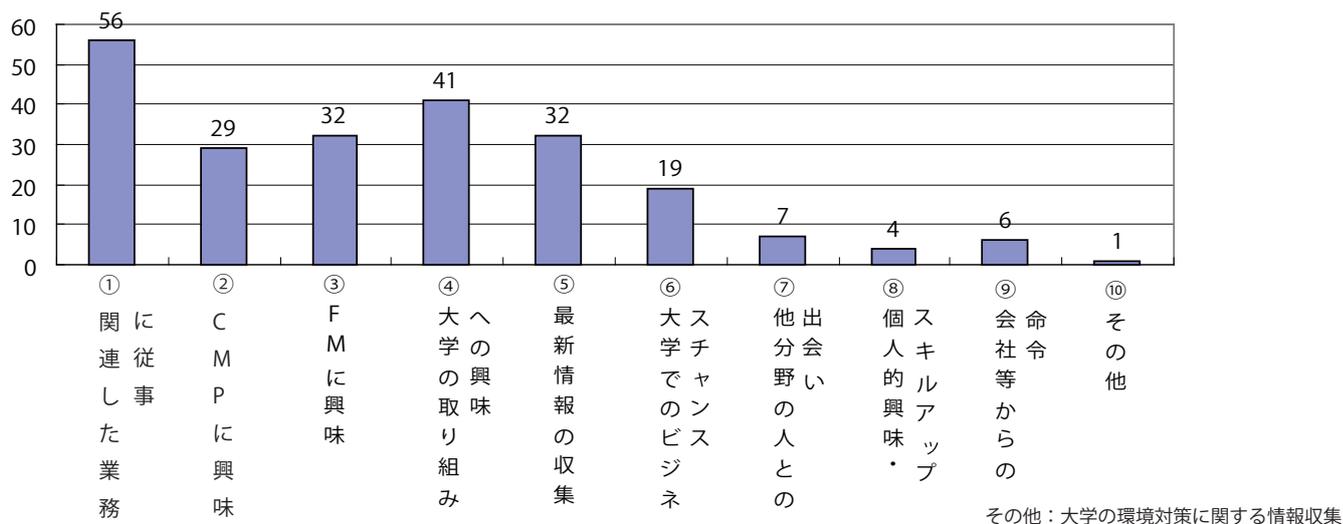
()

ご協力ありがとうございました。回答は研究会終了後、アンケート回収箱にお入れください。

—— Q1. あなたの所属する組織の職種は何ですか? —— Q2. 今回の研究会の開催をどのように知りましたか? ——

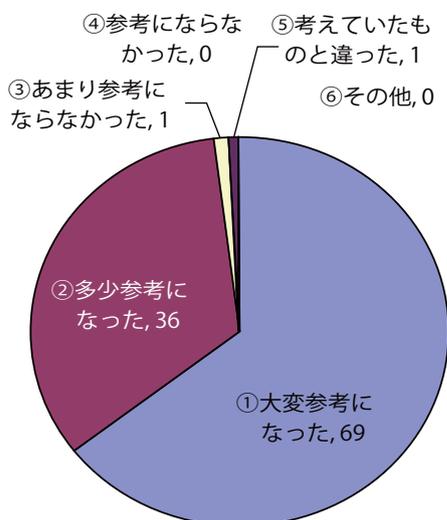


—— Q3. 参加しようと思った理由をお聞かせ下さい? (複数回答可) ——

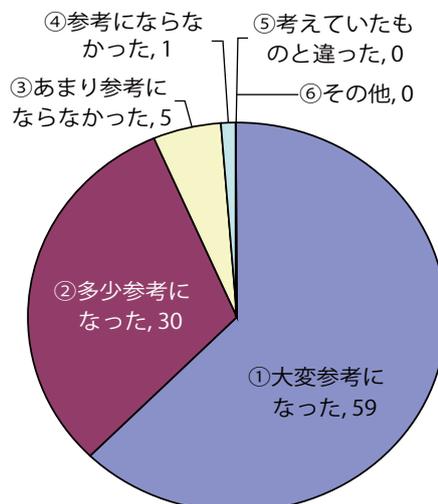


—— Q4. 今日の講演会・ディスカッションの内容は参考になりましたか? ——

ア. 講演会

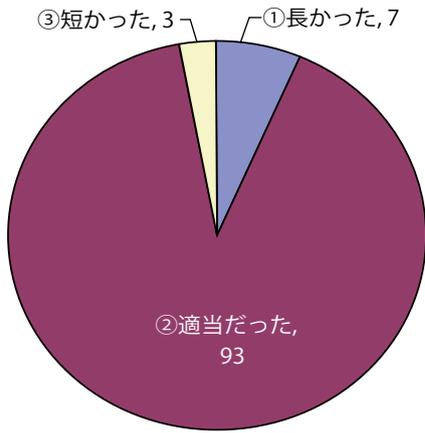


イ. ディスカッション

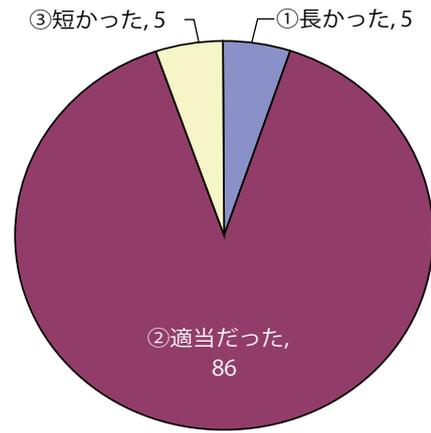


— Q5. 講演会・ディスカッションの時間は如何でしたか？ —

ア. 講演会

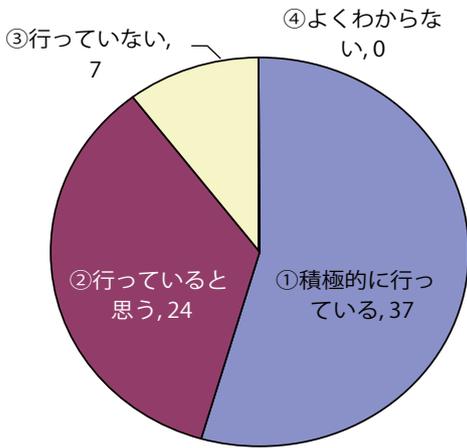


イ. ディスカッション

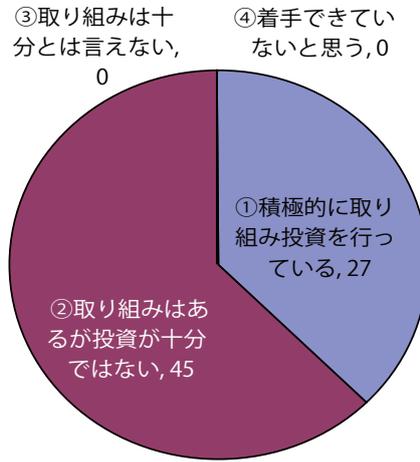


■企業、自治体等から参加している方にお聞きします。

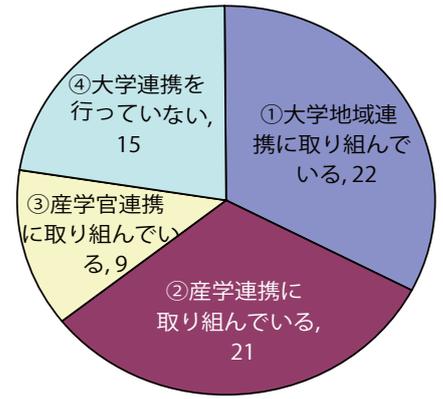
Q6. あなたの組織では、持続型低炭素社会への取組みが行われていますか？



Q7. あなたの組織では、省エネルギー施策に取組みが行われていますか？

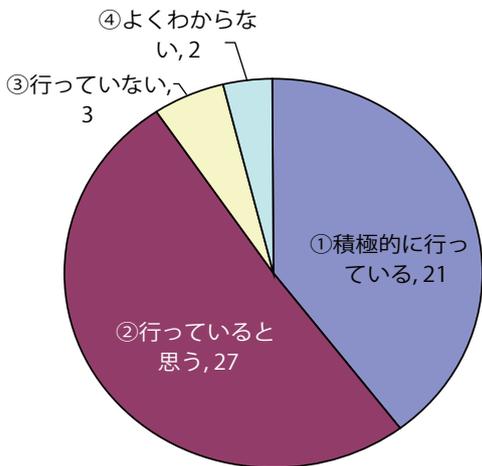


Q8. あなたの組織では、大学との連携に取り組んでいますか？

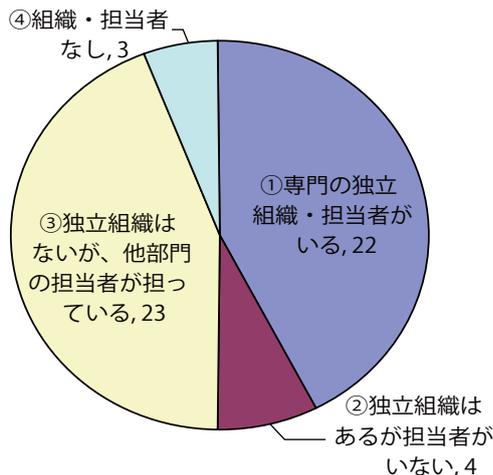


■大学等から参加している方にお聞きします。

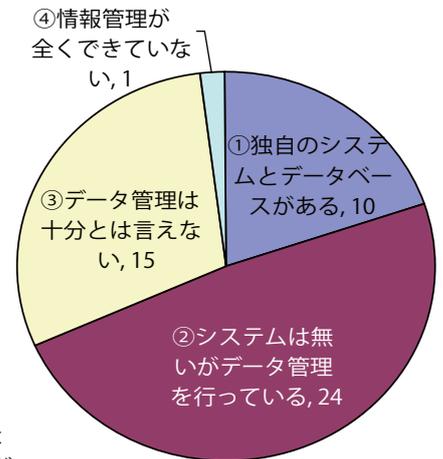
Q9-1. あなたの大学等では、持続型低炭素社会への取組みが行われていますか？



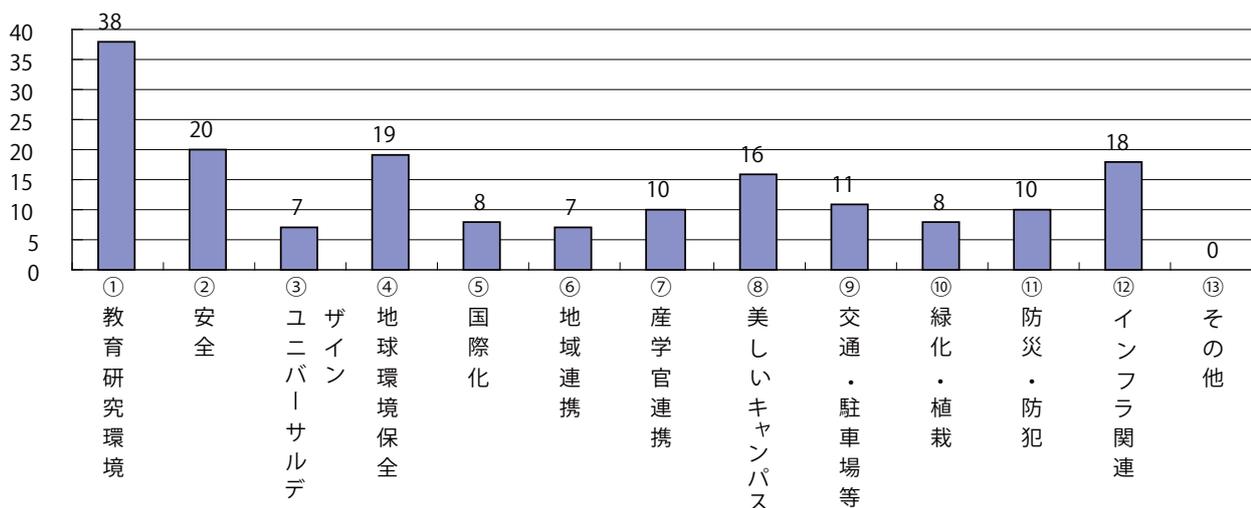
Q9-2. あなたの大学等では、持続的に省エネルギーを推進する内部組織がありますか？



Q9-3. あなたの大学等では、省エネルギーのための情報管理ができていますか？



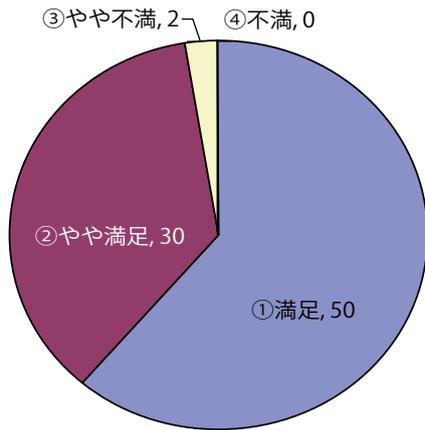
Q9-4. あなたの大学等のキャンパスで重視している事項は何ですか？（複数回答可）



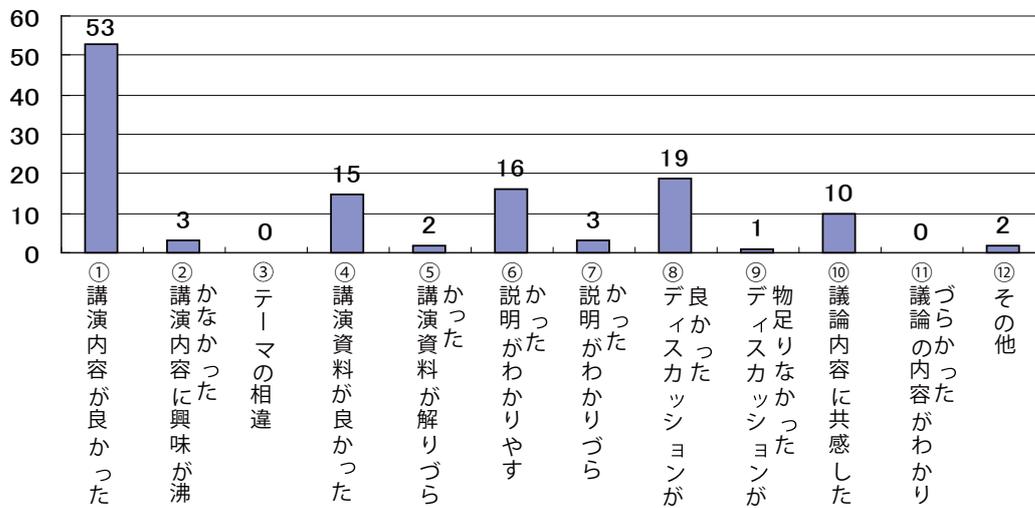
Q9-5. あなたの大学等のキャンパスの最大の課題は何ですか？（自由記述）

- ・老朽施設・設備の改善を計画的にかつ、持続して実施をしていくこと
- ・省エネ対策の組織作り及び予算確保
- ・6000台を越える自転車駐輪対策
- ・継続的な施設維持管理費の確保
- ・複数に分離しており、集約化が課題
- ・CO2削減について言えば、学生が主体となって活動するケースがないと見え大学林先生のお話は大変参考になりました。
- ・施設の改善
- ・組織体制の整備（人材）及び実行力を持った取組
- ・サステナブルキャンパスも含め、組織としての体制がとれていない。組織意識改革も含め、課題は多い。
- ・附属学校に省エネルギー法に関する知識のある人がいない。あるいは出していないかも…
- ・事業規模拡大とCO2総量減の両立
- ・耐震化工事、将来構想の実現
- ・省エネルギー組織がまだ出来上がっていない（準備中）
- ・最も効果が大きいCO2削減の取り組みを紹介頂きたい。ESCO国内CDMない
- ・財源確保。
- ・キャンパスアメニティの向上、駐車、駐輪、安全対策
- ・資金問題、大学役員の強力なバックアップ

Q10. 研究会の全体的な満足度はいかがでしたか？



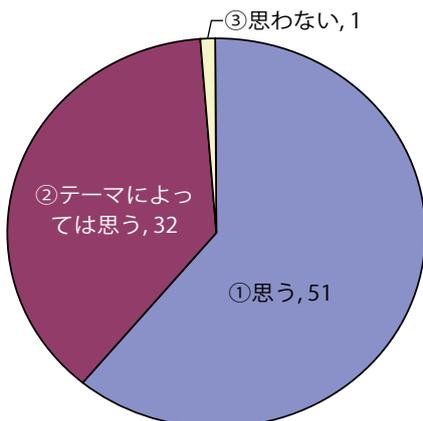
Q11. その理由は何ですか？（複数回答可）



・⑫その他 いづれの大学も大学キャンパスを切り取ってのサステナビリティの議論に違和感を覚えた。例えば…サステナビリティキャンパス→CO2削減省→1つの方法とに高断熱サッシに取り替えた→CO2が〇〇だけ削減できた→…アルミニウムの製造には多大な電力が必要＝多大なCO2の削減となっているのか。そこを明らかにして、国の施策をもくつがえすような提言こそが大学の存在意義と考える。そこまで包括的な議論が行われないと、キャンパスにとってはサスティナブルでも地球にとっては destructive となっているのではないのでしょうか？

・⑫その他 配布資料のパワポ画面が小さく読みにくい。1枚あたり4スライドでも良いが、印刷設定を工夫して大きく見えるようにしていただきたい。

Q12. 次回も参加したいと思いますか？



———— Q13. 今後の施設マネジメント研究会の講演や活動にどのようなことを期待しますか？ ————

- 企業での取り組み内容や企業からの提案
- 学生のサステナブル活動が地域を動かし社会全体を動かしている事例を共有していきたい
- 大学と企業間の連携
- 今後も定期的で開催していただき、国内外の大学の動向をご紹介いただきたい。
また大学間で連携して大学施設の建物属性とエネルギー消費量に関する共通のデータベースを構築してはいかがか
- 大学の経営陣を集めた研究会を開いてください
- 大学では最新（進？）のものを研究してほしい
- 施策と資金の問題について議論する機会があればと思います
- 大学FMの先駆者的役割とリーダーシップ
- 第10回を節目として、「外部（社会・地域）への情報発信されることを期待します。
- 貴重なお話、ディスカッションをありがとうございました。
- eラーニング環境のFM
- 定期的で開催して欲しい。パネルディスカッションは大学が多いが、企業等からも参加しているからもっと多角的な話題にすべきかと思う。
- 政権交代後もスムーズな運営を望みます。
- 広範囲な大学の現状・活動を紹介していただきたい
- 企業などから提案があった商品を国にあげてもらい、補助金等の対象とならないか提案してほしい。
- 今までの統括的なセミナー
- PDCAの内プランと間口との差が何についても発生すると思いますが、補正についての考え方を提示していただければ
- 続けていくことが大事だと思います。
- 世界の大学へのFMの取り組みを紹介してほしい
- より実現可能な具体的な環境負荷削減の取り組みの講演